

会議録	
附属機関又は 会議体の名称	第1回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター
開催日時	令和5年4月20日(金) 午後3時~4時45分
開催場所	男女平等推進センター研修室2
出席者	委員 堀江 咲智子 林 千鶴子 木川 るり子 北崎 裕紀子 小吹 文紀 宮崎 信行 梅山 浩 山本 和子 須藤 啓光 男女平等推進センター所長
	事務局 3名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 0名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	議題 1 事業報告および今後の予定について 2 エポック10フェスタ 2023 について ・第3回エポック10フェスタ実行委員会の報告について ・運営委員会展示物について 3 連絡事項
審議経過	
委員長	令和5年度第1回男女平等推進センター運営委員会を開会する。
所長	新任挨拶
事務局	【議題1】事業報告および今後の予定について 事務局より資料 1-1「運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G)」、資料 1-2「運営委員会 事業報告(相談 G)」、資料 1-3「運営委員会 事業報告(事業企画 G)」の説明
所長	すずらんスマイルプロジェクトの説明
	—委員からの質疑および意見—
委員	すずらんスマイルプロジェクトについて、若年女性を対象とのことだが、男性等対象の取りこぼしはないのか。
所長	もともとが若い女性、10代20代の女性をターゲットにやっていたものなので、その辺は変わっていない。
委員	すずらんスマイルプロジェクトについて、私がこのプロジェクトについて何らかの形で参加したいとか貢献したいとか、何か出来ることはあるのか。
所長	新メンバーの募集については内部の職員を毎年度募集している。それぞれが部・課に属してそこで仕事をしている形だが、このプロジェクトは様々な課の職員が本来の仕事とスマイルの仕事と一緒にやるということで毎年募集をしている。また民間の方とどういうことが出来るかと

ということでは、連携促進チームの方で区では出来ないようなことを民間の方と一緒にやろうということになっている。

委員 出張相談会「ぴこカフェ」について実施の状況はどうか。どのくらい相談があるのか。専門の相談員が対応しているのか。

所長 現在走りながらやっているところ。居場所が必要ということで委託してやっている。サンシャイン内のグローバルカフェで月に2回ほど開催している。生理用品を置きながらお茶も飲めて気軽にお話を聞きながら相談を受け付けるという形でやっている。相談は専門の団体に委託している。

委員長 このプロジェクトで課題になっていることやセンターとして連携できることはあるか。

所長 こちらに事務局が移ってきたことで相談支援の充実だとか周知することで、若年女性に対して豊島区はやってくれるのだということが広がってきつつある。その先、来た人に対してどうしたらよいか今後各部署で何が出来るのかをどうやって連携をとってやっていくかが課題。どうやってつなげていくのかを全体的に考えなくてはいけない。

委員長 「ぴこカフェ」がグローバルカフェで相談を実施し、そこには行けないけれどもセンターには来られるというところでこのセンターが機能していくということもある。

所長 若年女性が役所に来るのかということもあり、役所が出来ることと民間が出来ることがあると思う。そういったことを踏まえて今後どういったことが面で出来るか考えていく。もともとセンターにもっと人が来てほしいというのがセンター側の長年の課題。せっかくすずらんスマイルプロジェクトがきたので、もっとセンターにも来てほしい。

委員 このプロジェクトについて、若年女性がターゲットだがLGBTQの方も対象になるかと思う。女性同士のカップルもたくさんいらっしゃるのだから相談があったときに運営側がLGBTQの知識・情報がないと対応が難しい場合もあると思うがその辺の準備はされているか。

所長 そこまでは進んでいないのが実情。居場所についても委託という形でやっているなのでその先でどこまでできるかよく把握できていない状況。その辺が課題。

委員 SNSで話題のLGBT法案がアジェンダとしてよくあがる。その中でトランスジェンダーの問題がよくあがってくるがトランスジェンダーの女性も対象とするのか。心の自認は女性だが見た目は男性の方もいらっしゃる。パブリックの場でそういう相談者がいた場合、他の利用者からするとギャップを感じると思う。そういった事例があった場合、現場で困惑すると思う。豊島区としても早い段階で準備が必要だと思う。また貧困の人は表舞台に出るのが苦手の方が多い。他の共催事業と絡めてこのプロジェクトの認知拡大のタイミングがあるといいと思うが現実的に可能か。

所長 今年度プロジェクトの組織が大きくなって組織立って地に足をつけてやっていこうというところ。男女平等推進センターの事業と親和性があると思う。

委員 東京レインボープライドで豊島区はどんなブースをだすのか。

事務局 パートナーシップ制度の具体的なご案内や多様な性的指向関係の啓発物を作っているのだから、それらを掲示する。またステッカー・うちわを配布して持ち帰って使っていただきエポック10を周知していきたい。

委員 すずらんスマイルプロジェクトは対象が若い女性に寄り過ぎてはいないか。若い男性のことも考えた方がいいのではないか。対象が若年女性ではなく若年層だったらどうか。

所長	すずらんスマイルプロジェクトは若年女性に焦点を当ててやっていこうというところは変わらない。コロナ等で社会情勢が分からなくなってくときに男性と女性を比べると貧困に陥る女性の率が高いところがある。その辺を今後はきちんと説明できるようにしたい。
委員	若年女性を最初にやるのは例えば自殺率が高いとかエビデンスがないといけないと思うが、そのへんはどうか。(例えば10代20代女性の自殺率)
所長	調査チームが今後どのようにやっていくか調査研究していく。
委員	プロジェクトメンバーの管理職と一般職の比率はいかがなものか。管理職が多いと若い人達が委縮する。カフェが一か所で写真だけだとわかりづらく、若い人たちが心を開くのか疑問。もっと若い人達にこのプロジェクトに参加させた方がいい。
委員長	「ぴこカフェ」ではお茶が飲めたり占いが出来たりと気軽に利用できる。まだ割とラフな段階で豊島区では走りながらやろうとしているところをもっとアピールすべき。また男女のサポートとして分けるべきことは何か、一緒にできることは何かと切り分けていかなければいけないと思う。すずらんが女性向けならば男性向けは別のプロジェクトを立てなければいけないのか今後具体化されるといいと思う。男性からの声をもっと沢山挙げてもらったほうがいい。これは定期的なテーマとして出してもらった方がいいと思う。
委員	このプロジェクトの目的・ゴールとロードマップさえ明確に表に出しておけば、それに伴ったエビデンスを出しておけばいい。あくまでもこのプロジェクトは女性を先に解決していく、一定の解決が出来たら次の段階にいくというロードマップがあれば納得しやすいと思う。
委員	10代20代の人が対象のプロジェクトなのに相談時間が月曜から金曜の8時半から17時までというのはいかがなものか。10代の人学校に行っている時間で相談の時間が合わない。
所長	豊島区に子ども若者総合相談で「アシスとしま」というのがある。夜間・土日祝日も対応している。
委員	各学校の保健室の先生がアシストしてくれる仕組みになるといい。学校がやっている時間帯も繋がれると思う。
委員長	保健室の先生と連携をとり、チラシを各学校に配るだけでもいいと思う。
委員	見せ方として長い文章よりも短いキャッチフレーズでやった方が若い人に届きやすい。専門家の力を借りるなどして認知度を上げていけばいいと思う。
委員	チラシはバージョンアップしたときは必ず何月何日版と入れた方がいい。
委員長	引き続きこのプロジェクトを注目していきたい。
事務局	【議題2】エポック10フェスタ2023について 事務局より資料 2-1「エポック10フェスタ2023実行委員会 報告書」、資料 2-2「エポック10フェスタ2023 運営委員会展示物(事務局案)」、資料 2-3「運営委員会展示物 新規テーマについて(事務局案)」の説明 —委員からの質疑および意見—
委員	P. 22~P.24「豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業」の展示に認定企業一覧を出したのは認定を受ける企業のインセンティブになるのでありがたいと思う。
委員長	文字数を減らし、視覚的にわかりやすい構成にした方がいいと思う。

- 委員** 展示を張るときに余白があった方が見やすくいい。
- 委員長** この案を実現するに際して、改定は役所の方ですすめてくれるのか。
- 事務局** 展示物の改定に関しては、時間もないので確認をお願いしたうえで一任いただけたらと思う。
- 委員長** それでは最終的にセンターに一任という形ですすめていく。
また「パートナーシップ制度」については今後、来年にむけて更にブラッシュアップしていきたいと思う。一応これで確認ができ、大きな修正がなければ合意は取れたということで進めていただきたい。
- 委員** 本日の議題にはないが、男女平等推進とか男女平等参画とか委員として選任・委嘱された方に対して委嘱状のようなものは発行されないのか。外に向けたPRをする時にあった方がいいので今後復活する可能性はあるのか。また欲している人はいるのか。
- 事務局** ある時期から条例設置の機関には出しているが、それ以外の会議体の方にはお出ししないことになったと記憶している。確認する。
- 委員** P31～P35 写真展について「イクメン・カジダン」という言葉が気になる。今ではもう言葉としての役割を終えた感があるので考えた方がいい。なぜ育児・家事をする男性にだけスポットを当てるのかと疑問に思う女性もいるのでは。
- 所長** 課題として考えている。また違った形で何かできないかと思っているので検討したい。
- 委員長** 【議題3】連絡事項
運営委員会の次回開催は7月20日(木)15時からとする。
- 委員長** 以上で運営委員会を終了する。

提出資料	資料 1-1 R5 年度第1回運営委員会 事業報告(庶務・計画調整 G)
	資料 1-2 R5 年度第1回運営委員会 事業報告(相談 G)
	資料 1-3 R5 年度第1回運営委員会 事業報告(事業企画 G)
	資料 2-1 第3回エポック10フェスタ実行委員会報告書
	資料 2-2 エポック10フェスタ2023 運営委員会展示物(事務局案)
	資料 2-3 運営委員会展示物 新規テーマについて(事務局案)